



港南中だより

令和5年(2023年)6月号

港区立港南中学校

2023年は60周年



校長 佐々木 希久子

6月は、いじめ防止教科月間です

いじめ防止月間には学校に横断幕が掲げられます。生徒の皆さんは確認できたでしょうか。

いじめはどの学校にもどの学級にも、そして、誰にでも起こり得るものです。だからこそ、わたしたちは、常に自分の言動を振り返って、「相手に嫌な思いをさせていないか」、「相手にとっては傷つく言葉遣い、言い方はなかったか」、「つい、はたいてしまったけど相手は痛いと思っただろうか」など、内省する力を身に付けていかねばなりません。日々、内省を繰り返すことで、自らの軽率なところ、

即ち「うっかり」、「つい」を自ら理解し意識して自制することができるようになります。自制、自律、セルフコントロールなど、いろいろな言い方がありますが、中学生として身に付けなければならない力の一つです。

また、いじめはもちろんいじめの人が100パーセントいないわけですが、「傍観者」という周囲で見ている人もいけない行動であると心得てください。誰かが困っていたら助けてあげるのが人として大切なことです。勇気がいるかもしれませんが、傍観するのではなく、ぜひ、助けてあげてください。



生徒にアンケートをとってみました。ほんの一部のご紹介ですが、素敵な考えがたくさん聞けました。

①いじめを見たとき、あなたならどうしますか。

・いじめられている子に話を聞き、一人にしない。いじめられている子が最も頼れる大人に相談するように促す。いじめられている子にわけを聞く。

・いじめをその場で一旦止めて、近くにいる先生に相談する。

・どうしていじめているのかその子本人に聞いてみる。なんでいじめているのか聞いてみる。お互い話してもらってその場で解決させる。先生に相談してみる。



・自分なら止めることができないと思うので、その人に寄り添って相談にのったり、本人が希望することを。

・誰かに言う、先生や周りの大人に言う、大丈夫かと聞く、が圧倒的に多数でした。

②いじめられたとき、あなたならどうしますか。

・大人、先生、こちらのサポーターなど話せる人に相談する、助けを求める、が圧倒的に多数でした。

・親、先生に言う。友だちには言わない。そのせいで友だちが被害にあったら困るから。

・いじめている子と話し合う。自分の何が気に食わず、どうしてほしいのか聞き、可能であれば一から関係を作り直す。

・痛がったり辛い顔をせずへらへら笑って、「こいつはいじめでも面白くないんだ」と思わせる。証拠写真を撮っておく。

③いじめてしまったとき、あなたならどうしますか。

・謝る、反省の態度を見せる、大人や先生に相談する、もうしないようにする、が圧倒的に多数でした。

・まず、いじめにつながらる遊びや言葉は避けた。どうしても気付かなくなっていく場合、周りの空気を読んでいち早く気付く。

・許してくれないかもしれないけど、とにかく心を込めて謝る。

・自分ではいじめをしていないつもりでもそれがいじめだと気付いたらすぐに止めて謝りに行きたい。けど、もし自分が気付いていなかったら他の誰かに止めてほしい。自分もいじめなどの行為をしないように気を付けたい。